

栃木市監査委員告示第9号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による定例監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり公表いたします。

平成27年8月28日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄

栃木市監査委員 千 葉 正 弘

記

1. 監査の実施日 平成27年8月27日
2. 監査の対象 会計課
議会事務局
選挙管理委員会事務局
農業委員会事務局

3. 監査の方法

平成27年7月末日までに執行された事務事業について、関係する帳簿類、証ひょう書類の提出を求め、その効率性と適法性等を照査、検討し、関係職員の説明を聴取して実施した。

4. 監査の結果

次のとおり

会 計 課

1. 事務組織及び職員

会計課には2担当が置かれ、課長ほか11名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

審査担当では、支出負担行為の確認及び支出命令を受けた請求書の内容審査、資金の管理運用等に関する事務が行われた。

なお、平成27年度4月から7月分までの支払状況は次のとおりとなっている。

<平成27年度4月～7月>

(単位：件・円)

区 分	件 数	金 額
合 計	34,425	37,369,102,349

出納担当では、現金及び財産の記録管理、有価証券等の出納保管、物品の出納保管、決算の調製等に関する事務が行われた。

なお、平成27年度4月から7月分までの収入状況は次のとおりとなっている。

<平成27年度4月～7月>

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
一 般 会 計	27,046,550,098	
特 別 会 計	18,335,251,889	
そ の 他	2,032,228,794	
合 計	47,414,030,781	

3. 予算の執行状況

歳出は、予算現額6,816,000円に対し、支出負担行為額1,830,798円で26.86%の執行率である。

その主なものは、会計課一般経常事務費における歳入歳出決算書印刷代及び全国市長会公金総合保険料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

4. 有価証券等の保管状況

有価証券保管台帳と有価証券等を照合した結果、合致しており適正に処理されていた。また、保管状況は良好である。

議会事務局

1. 事務組織及び職員

議会事務局には1課2担当が置かれ、課長ほか7名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

議会総務担当では、市議会議長会事務、議員共済制度事業、本市の市政並びに市議会の実態調査のため、他市町から来訪した一般行政視察等について対応した。

議事調査担当では、市議会本会議、議会運営委員会、議員全員協議会、各常任委員会等の開催に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

歳入は、予算現額1,000円に対し、収入はなかった。

歳出は、予算現額388,461,000円に対し、支出負担行為額181,157,953円で46.63%の執行率である。

その主なものは、議員人件費における議員報酬、議会運営費における議員行政視察等旅費、議会だより印刷代、会議録筆耕翻訳料、会議録検索システムソフト使用料、議会映像配信システム使用料、全国市議会議長会負担金等、政務活動費交付金、市議会議員共済会負担金における議員共済給付費負担金である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

選挙管理委員会事務局

1. 事務組織及び職員

選挙管理委員会事務局には1課1担当が置かれ、次長ほか2名でそれぞれ事務を分掌している。

※ 事務局長は、監査委員事務局長が兼務している。

2. 事務事業の実施状況

選挙管理委員会の運営・開催、啓発事業として明るい選挙推進協議会事業、啓発ポスター募集事業、啓発パンフレット及び啓発冊子配布事業、新有権者啓発事業、栃木県議会議員選挙、岩舟土地改良区総代選挙、大岩藤土地改良区総代選挙等に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

歳入は、予算現額 49,789,000 円に対し、収入済額 24,702,876 円で 49.62%の収入率である。

その主なものは県議会議員選挙費委託金である。

歳出は、予算現額 53,520,000 円に対し、支出負担行為額 45,615,665 円で 85.23%の執行率である。

その主なものは、選挙管理委員会運営費における選挙システム電算機器賃借料、県議会議員選挙費における投票立会人等報酬、選挙事務従事者時間外勤務手当、臨時職員賃金、入場券郵便代、公営ポスター掲示場設置撤去委託料、仮設プレハブ期日前投票所借上料等である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

農業委員会事務局

1. 事務組織及び職員

農業委員会事務局には1担当が置かれ、次長ほか8名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

農地振興担当では農業委員会総会事務、運営委員会事務、なでしこ委員会事務、農業委員会だより発行事務、農業委員研修会事務、標準農作業料金の設定事務、農業青色申告簿記記帳指導会事務、農業者年金事業、許認可等事務、農地流動化推進事業、耕作放棄地解消対策事業等に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は予算現額10,736,000円に対し、収入済額31,020円で0.29%の収入率である。

その主なものは耕作証明等手数料である。

一般会計の歳出は予算現額32,529,000円に対し、支出負担行為額3,314,325円で10.19%の執行率である。

その主なものは農業委員会運営費における農業委員報酬、農業委員会だより印刷代、栃木県農業会議負担金、農地銀行活動事業費における農業行政システム用機器保守料及び借上料、機構集積支援事業費における臨時職員賃金である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。